

吉永外科医院

医療機関2025プラン

平成30年 10月 策定

【基本情報】

医療機関名	吉永外科医院
開設主体	個人
所在地	宇部市錦町 4-11
許可病床数 (病床の種別) (病床機能別)	14床 一般病床 14床 急性期 14床
稼働病床数 (病床の種別) (病床機能別)	14床 一般病床 14床 急性期 14床
診療科目	外科（一般外科、消化器外科、肛門外科）、 肛門科、消化器科、整形外科、放射線科
職員数 ・ 医師 ・ 看護職員 ・ 専門職 ・ 事務職員	11名 2名 5名 看護補助者 3名 兼薬剤師 1名

【1. 現状と課題】

① 自施設の現状

届出入院基本料 有床診療所入院基本料2

平均在院日数 1.2日 病床稼働率 8.2%

② 自施設の課題

慢性的に看護師が不足して、当直する看護師を確保するのが困難だ。有床診療所を継続して、入院で安全に痔の手術や大腸ポリープの内視鏡による切除術を行いたい。

【2. 今後の方針】 ※ 1. ①～②を踏まえた、具体的な方針について記載

① 地域において今後担うべき役割

日本大腸肛門病学会専門医として、引き続き肛門（痔）の手術を入院にて安全に行い、大病院の外科の負担を減らす。

大腸内視鏡検査にて、一泊入院で大腸ポリープのポリペクトミーを安全に行い、大病院の消化器科の負担を減らす。

宇部市の大腸がん検診の精密検査を施行する医療機関として、多くの他院からの紹介を受けている。

市内の身近なかかりつけ医としての機能も継続する。

③ 今後持つべき病床機能

急性期病床を継続するが、病床数を徐々に減らす必要があるかもしれない。

④ その他見直すべき点

医療機関として、病床利用率が低下する傾向にあり、今後の医療重要の推移を加味して、最適な病床規模について検討する。

【3. 具体的な計画】 ※ 2. ①～③を踏まえた具体的な計画について記載

① 4機能ごとの病床のあり方について

<今後の方針>

	現在 (平成30年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期		→	
急性期	14		10
回復期			
慢性期			
休棟等			
(合計)	14		10
介護保険施設へ移行予定	—		
うち、介護医療院	—		

<年次スケジュール> ※今後のスケジュールがある場合に記入

年度	取組内容	到達目標

② 診療科の見直しについて ※検討の上、見直さない場合には、記載は不要

--

③ その他の数値目標について ※該当項目がある場合に記入

--

【4. その他】(自由記載)

--

